

【証券コード：6728】

決算説明資料

2019年度（FY2019）

第1四半期（1Q：2019年7月～2019年9月）

2019年11月13日

株式会社 アルバック

2019年度第1四半期の連結業績についてご説明します。

◆将来見通しに関する記述についての注意事項

このプレゼンテーション資料で述べられている将来の当社に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。当社グループのお客様であるFPD（フラット・パネル・ディスプレイ）・半導体・電子部品などの業界は技術革新のスピードが大変速く、競争の激しい業界です。

また、世界経済、為替レートの変動、FPD・半導体・電子部品・原材料などの市況、設備投資の動向など、当社グループの業績に直接的・間接的に影響を与える様々な外部要因があります。したがって、実際の売上高および利益は、このプレゼンテーション資料に記載されている予想数値とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

◆本資料における表示方法について

（特段の記載がない限り、数値はすべて連結ベースです）

数値： 単位未満四捨五入

比率： 百万円単位で計算後、単位未満四捨五入

会計期間の表現：

2Q（累計）：第2四半期連結累計期間

2Q：第2四半期連結会計期間

2019年度1Q連結業績 ハイライト

□ 受注高 352億円（前年同期比▲55%）

- 大型TV用LCD商談が一段落し、スマートフォン用OLED投資の延期等もあり、前年同期比大幅減少

□ 売上高 468億円（前年同期比▲24%）

- 大型TV用LCDや半導体メモリ向け売上を中心に前年同期比減少
- 上期計画比の進捗率は48%

□ 営業利益 49億円（前年同期比▲44%）

- 売上減少により前年同期比大幅減少
- 上期計画比の進捗率は58%

2019年度1Q連結業績概要

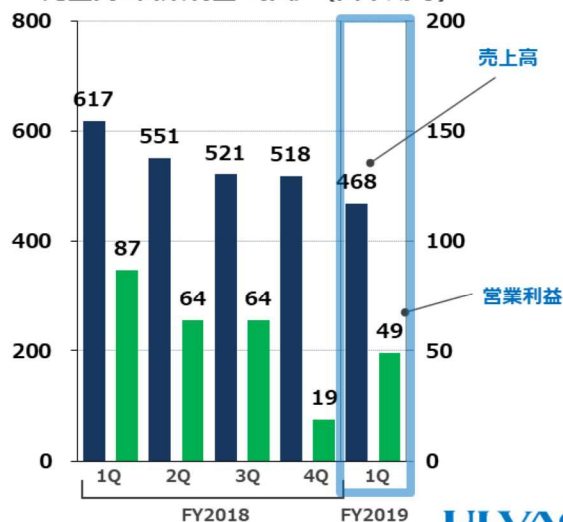
- 受注高：大型TV用LCD商談が一段落し、スマートフォン用OLED投資の延期等もあり、前年同期比大幅減少
- 売上高：大型TV用LCDや半導体メモリ向け売上を中心に前年同期比減少（上期計画比の進捗率は48%）
- 営業利益：売上減少により前年同期比大幅減少（上期計画比の進捗率は58%）

【単位：億円】

	2018年度	2019年度	
	実績 1Q	実績 1Q	対前年同期 増減率
受注高	777	352	-54.8%
売上高	617	468	-24.2%
営業利益	87	49	-43.5%
率	14.0%	10.5%	
経常利益	90	61	-32.3%
率	14.5%	13.0%	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	61	34	-43.4%
率	9.9%	7.4%	

尚、2019年11月、投資有価証券の一部を売却、上期連結業績で投資有価証券売却益32億円計上予定

売上高と営業利益の推移（四半期毎）



4

FY191QPSN20191113J

© 2019 ULVAC, Inc. | Confidential and Proprietary Information

ULVAC

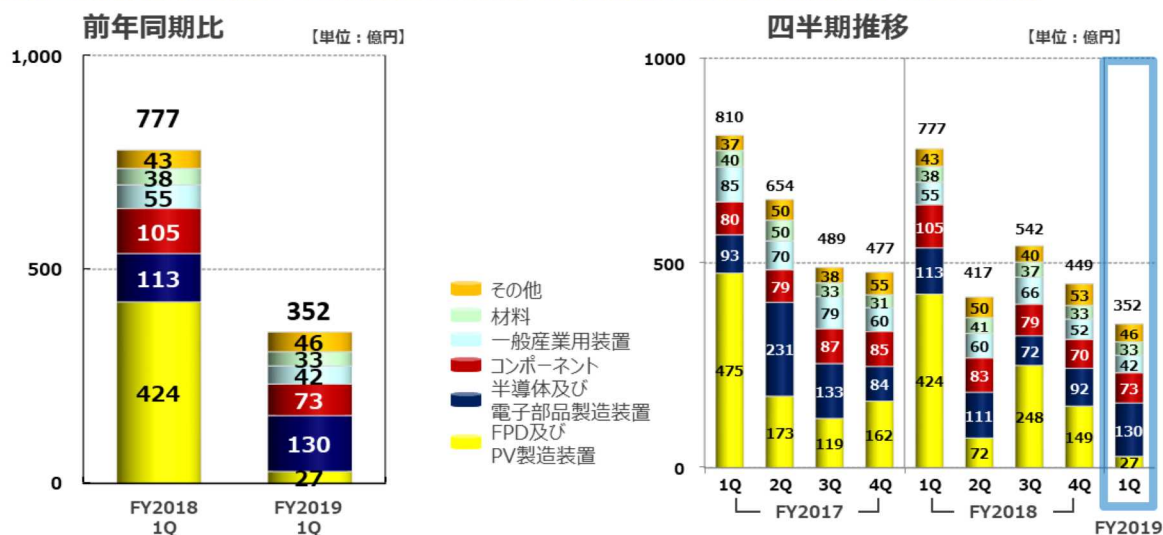
受注高については、後ほどP5の品目別で説明しますが、FPD関連で、中国の大型TV用LCD投資が継続し、工場が順次立ち上がっているものの、商談は前期で一段落していたこと、スマートフォン用OLED投資にも延期の動きがあること等から、前年同期比大幅に減少し、352億円となりました。

売上高については、大型TV用LCDや半導体メモリ向け売上を中心に前年同期比減少し、468億円となりました。これは上期計画975億円の48%とほぼ計画通りの進捗となっています。

営業利益については、売上が減少したことにより前年比大幅に減少し、49億円となりました。これは、上期計画85億円の58%の進捗となっています。

2019年度1Q連結業績概要（品目別受注高）

- ・ FPD・PV製造装置：大型TV用LCD商談が一段落し、スマートフォン用OLED投資の延期、受注取消※もあり、前年同期比大幅減少
- ・ 半導体・電子部品製造装置：半導体ロジックや通信デバイス関連等の受注が貢献し、前年同期比増加



5

FY191QPSN20191113J

© 2019 ULVAC, Inc. | Confidential and Proprietary Information

※ FPD案件の契約解除（18年度4Q貸倒引当金計上済）により34億円受注取消
契約解除がなければ、FPD・PVの受注高は61億円、連結受注高は386億円

ULVAC

右の時系列推移をご覧いただくと、2018年の第1四半期の受注高はFPD関連の大型案件の受注が重なり高水準だったこともあり、今期は前年同期比大幅に減少しています。

期初計画時、

- ① G10.5など大型TV用LCDの新規ラインの投資商談は一段落し、追加設備等の商談に限定的となること、
- ② スマートフォン用OLED投資は、前期にフェーズ2の大型受注を獲得した中国企業の次期投資が来年度以降になることを織り込み、今期OLED受注は大幅低下すること、

これらを見込んで、今期の通期FPD受注高は前年同期の894億円から623億円に大幅に低下すると予想していました。

一方、通期の売上高はP6のとおり、受注残高があり前年同期の868億円から750億円と、減少は限定的と予想していました。

今期に入り

- ① 大型TV用LCDパネル価格がさらに低下し、追加設備等の商談の一部に期ズレが生じたこと、
- ② スマートフォン用OLED投資も今期受注を見込んでいた計画が先延ばしになったこと、

加えて、18年度第4四半期に貸倒引当金を計上したFPD案件の契約解除に伴い、34億円の受注取消があったことなどから、期初予想よりも減少しました。

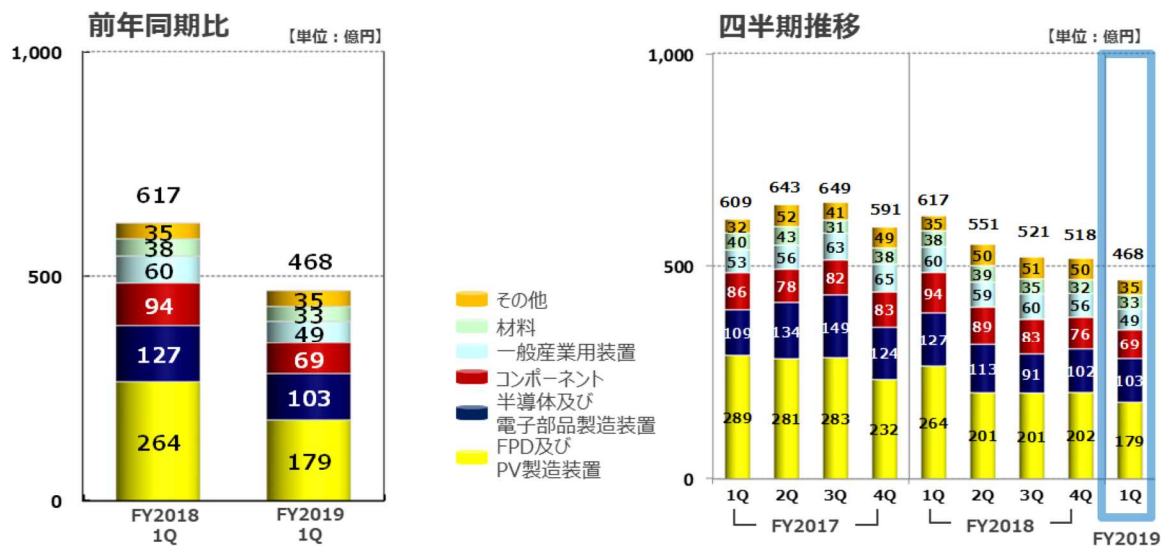
この受注解除を差し引く前の段階のFPD受注高は61億円、連結受注高は386億円となります。

半導体・電子については、半導体ロジックでまとまった受注が入ったこと（半導体・電子の受注130億円の2割弱）、通信デバイス関連等の受注（130億円の1割台半ば）が貢献し、前年同期の113億円から130億円に増加しました。

コンポーネントは前年同期に光学膜関連でまとまった受注があったことなどで一時的に高い水準だった反動もあり、減少しています。

2019年度1Q連結業績概要（品目別売上高）

- FPD・PV製造装置：大型TV用LCD向け売上中心に前年同期比減少
- 半導体・電子部品製造装置：半導体メモリ向け売上中心に前年同期比減少



FPD売上高は、大型TV用LCD向け売上を中心に前年同期比減少しています。

半導体電子については、前年第3・4四半期の受注が低めだった影響で今期の受注が増加しているにもかかわらず、売上高は減少しました。

コンポーネントは受注と同様の理由で減少しました。

2019年度1Q連結業績概要（利益率）

- ・ 売上総利益率は契約解除案件※の影響で低下（契約解除を除くと29.6%）



7

FY191QPSN20191113J

© 2019 ULVAC, Inc. | Confidential and Proprietary Information

※ 契約解除による売上取消等で、売上総利益が減少し、売上総利益率は25.8%

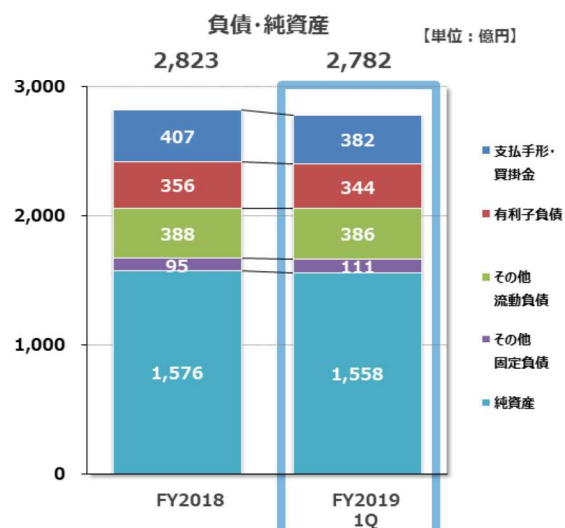
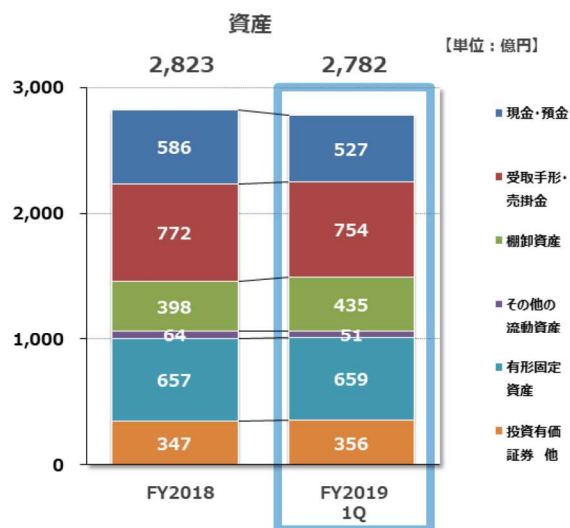
ULVAC

売上総利益率は、契約解除に伴う売上取消26億円に伴いほぼ同額の売上総利益が減少したため、売上総利益率は25.8%に低下しました。

契約解除を除くと売上総利益率は29.6%となります。

2019年度1Q連結業績概要（連結貸借対照表）

- ・ 棚卸資産37億円増加、支払手形・買掛金26億円減少、現金・預金59億円減少
- ・ 総資産41億円減少等により、自己資本比率は53.8%



8

FY191QPSN20191113J

© 2019 ULVAC, Inc. | Confidential and Proprietary Information

ULVAC

棚卸資産は398億円から435億円に37億円増加し、支払手形・買掛金が407億円から382億円に26億円減少したこともあり、現金・預金は59億円減少しました。

総資産が2,823億円から2,782億円に減少したこと等により、自己資本比率は53.8%となりました。

さまざまな業界・用途で貢献するアルバックの真空技術



Automobile
自動車



Semiconductor
半導体



Flat Panel Display
フラットパネルテレビ



Photovoltaic
太陽電池



Food Processing
食品



Aircraft
航空



Bio
バイオ



Smart Phone
スマートフォン



Magnetic Device
磁気デバイス



Home Appliance
家電製品



Aerospace
宇宙産業



Pharmaceutical
医療・薬剤



Wearable/VR
ウェアラブル/VR



Power Device
パワーデバイス



MEMS Device
MEMS デバイス



Architectural Glass
建材・スマートガラス



Optical
光学



Flexible
フレキシブル



Packaging Materials
パッケージング



Next Generation Light
次世代照明

真空テクノロジーで /
「つくる」をつくる
ULVAC